

Paper Planes

No.176 2021 July

published by  タマパック株式会社

“猛暑”を
快適に走り続ける
アンダーウェア
冷却アイテム
“LIQUIDWIND”

専用冷却水+走行風
専用アンダーシャツで集中冷却



Contents

- ダンボールの中仕切りで、強度と作業性を両立させたパッケージ。
- タマパックのお客様 第四十四回①②
- クリエイター紹介：千光士義和

About Cover Story

WHAT'S NEW?

複数テストした中から選ばれた、こだわりのメタリックブルーダンボールの中仕切りで、強度と作業性を両立させたパッケージ。

今回、バイク用品ブランドの株式会社 アールエスタイチ様より、新商品の水冷式クーリングシステム「LIQUIDWIND」スターターキットパッケージの製作ご依頼を頂きました。

バイク愛好家の方にとって楽しみの一つである爽快に駆け抜ける夏のツーリング。

ライダーの皆様の快適性と安全性をサポートするタイチブランドのプロテクターやウエアに加え、真夏の猛暑下でのライディングにおいて、アンダーウエアの表面温度を下げるだけでなく、快適性向上による集中力の持続も叶える画期的な商品です。今回のパッケージのポイントとしては大きく2つ。

- パッケージの一番のポイントであるメタリックブルーの表現(写真2)。
- 商品を固定する緩衝材のシンプルかつ作業効率を追求した設計(写真3)。ここがなかなかの難問であり、設計担当の佐藤のアイデアとベテラン原田のサポートにより、非常にシンプルで組みやすい緩衝材が完成しました！

是非バイク愛好家の方は、店頭でクールなパッケージを見かけられましたらご購入頂き、快適なサマーライディングをお楽しみ下さい！

<担当 菅>



- ②数種のスペシャリティーズの板紙に、ご希望の特色ブルーの色味を3段階の濃淡をつけたインクをのせ、イメージに最も近い色味をお選び頂きました。
- ③しっかりとパッケージの型を保持しつつ商品を固定。作業効率を最大限追求し、シンプルで組みやすいダンボール緩衝材を設計しました。
- ④【LIQUIDWINDスターターキット】ベルト&ポーチ(x1) スプレーボトル(x1) 冷却水(x1) 送水チューブ(x1)



<お客様の声>

タマパック様のご協力により、デザイン性、強度、そして生産工程の効率化を高次元で実現することができました。

アルミのように輝く外観は、この新製品にどうしても採用したかった質感だったのですが、強度面では不足している特殊紙しか選択の余地がありませんでした。しかし、タマパック様ご提案の内部構造により、見事にこの問題を解決いただき、製品化に至りました。

また、一見複雑そうな組み立て工程も簡単で、梱包ラインの方々にも喜んでいただけました。

<株式会社アールエスタイチ ご担当者様>

株式会社アールエスタイチ様
 ▶URL / <https://www.rs-taichi.com/>

<弊社HP>
 製作事例ご紹介ページ
 ペーパーワールド大阪

タマパックのお客様 第四十四回①>>> 有限会社GC様



- ①②POPで楽しい印刷デザインは、開ける前からワクワクします！
- ③デザインに合わせてフチをカット。より、オリジナリティーを感じる箱になりました。
- ④テイクアウトのレモホルセットは、看板メニューをたっぷり楽しめます！写真は約1～2人前。

レモホル酒場
 ▶URL / <https://www.lemohoru.com/>
 ▶公式インスタグラム / @lemohoru_sakaba



<弊社HP>
 製作事例ご紹介ページ
 ペーパーワールド大阪



<お客様の声>

レモホル酒場は新鮮な生ホルモン食べ放題と卓上レモンサワー飲み放題がウリの全国の続々と出店中のネオ大衆酒場です。当店初のテイクアウトは中身の味は勿論のこと、パッケージもレモホル酒場らしく可愛く目を惹くものにしたと考え、以前に他の案件でご相談させていただいたことのあるタマパック様に再度依頼させていただきました。中身の重さや使い勝手を考慮しつつも、コスト面や納期の要望にも毎回真摯にご対応していただき、とても満足のいく仕上がりになりました。この度は大変お世話になりました。

<有限会社GC 担当様>

タマパックのお客様 第四十四回②>>> ボタニック・ラボラトリー株式会社様



- ①②天面差し込み・底地獄のシンプルな形状です。4色印刷+表面加工マットPP。
- ③中の仕切りは、既に貼り込まれているので、ワンタッチでスピーディーな組み立てが可能です。
- ④アルミパウチに入った青汁が、2列に収納されます。

ボタニック・ラボラトリー株式会社
 ▶URL / <http://www.botanic.co.jp/>



<弊社HP>
 製作事例ご紹介ページ
 ペーパーワールド大阪



HPをご覧になられ、お電話でご相談、その後対面でお打合せさせていただきました。粉末の青汁をいれるパッケージとの事で、スティック状の商品が動いてしまわないように、中を2分割できるような仕切りをご希望でした。別パーツで紙仕切りを作り、仕込むパターンもありますが、“作業性・時短”を考え、ワンタッチで立ち上げができる形状をご提案致しました。(貼り込む面を伸ばし、箱内部に仕切りとして折り込んでいます。)実際にサンプルをご覧頂いた時、この形状提案は大変気に入っていただけました！少しでもお客様の作業性を工夫できたと嬉しく思います。

<担当 宮原>

クリエイター
紹介**千光士義和（せんこうじよしかず）**

動くダンボールアート作家／アニメーション作家

専門学校や美術大学で講師をする傍ら、作家として作品製作・展示イベント・著書出版など各方面で活躍中。ダンボール工作の魅力を伝える、お子様向けのワークショップも好評。2021年秋には「かんたん手作り 遊べる紙おもちゃ」（PHP研究所刊）出版予定。

**2021 35周年個展のお知らせ**

「創作活動35周年 千光士義和の世界 動くダンボールアート」展

場所：奈良市美術館 〒630-8012 奈良市二条大路南一丁目3番1号 ミ・ナアラ 5階

期間：2021/7/10（土）-8/9（月） ※休館日：月曜日・ただし8/9（月）は開館

時間：10：00～17：30（入館は17：00まで） 観覧料：無料



創作活動35周年の節目に、奈良市美術館にて個展が開催されます。

千光士さんは、ダンボールの中芯である“波模様”に美しさを見出され、作品の中で表現を追求されています。額縁の中に立体的に組み立てられたパーツの一部に、モーター仕掛けや手回し機を仕込むことで、動きのある世界観が広がります。世代を問わず足を止めてじっくり見入ってしまうほど魅力的です！ ぜひお越しください。

作品は弊社WEBストアでも販売中
▶だんぼるパパ

お問い合わせ番号 ☎ 0120-469-880


タマパック株式会社
常に新しいメッセージを
お届けしますE-mail : info@mpx-group.jp URL : <http://tama.mpx-group.jp/>

[本社（管理）（営業）] 〒196-0022 東京都昭島市中神町1-12-14

[大阪支社] 〒540-0013 大阪府大阪市中央区久宝寺町3-4-4 文友社ビル3F

[新大阪支社] 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-9-8 新大阪DTKビル6F

[甲府中央工場] 〒409-3822 山梨県中央市下三條550

[甲府工場] 〒400-0815 山梨県甲府市国玉町831

[長野営業所] 〒385-0022 長野県佐久市岩村田2158-1 エバ・ビュウハイツ101

[東京営業所] 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-9-10 茅場町ブロードスクエアビル7F

[山形工場] 〒999-3122 山形県上山市仙石字安如寺251

[東根営業所] 〒999-3701 山形県東根市東根甲5400-1 山形カシオ内

ペーパーワールド大阪

関西・西日本でダンボール・紙箱・パッケージを作るなら

<https://jotosiki.co.jp/>

ペーパーワールド東京

東京・東日本でダンボール・紙箱・パッケージを作るなら

<https://jotosiki.co.jp/tokyo/>


ワンストップサービス「メイワパックスグループ」

<http://www.mpx-group.jp/>

オリジナル商品と
ダンボールの楽しさを伝える

「だんぼるパパ」

<https://www.d-papa.jp/>

ダンボール製什器・ディスプレイ用品の
通販とオリジナル制作

「売り場職人」

<https://www.ddbox.jp/>